

令和4年11月1日

洞爺湖町議会令和4年11月会議
教育長行政報告

番 号 件 名

- 1 寄附について
- 2 公立高等学校配置計画について
- 3 各種事務事業の取組状況について

1 寄附について

前会議から本会議のまで間、次の方より寄附の申し出があり、ご厚志に添うようありがたく受納いたしました。

(1) 食材の寄附（洞爺湖町洞爺給食センターへ）

虻田郡洞爺湖町大原 1 0 7 番地 1 0

寺 嶋 政 明 氏

ロロンかぼちゃ 8 個

ネットメロン 8 個

大根 3 0 kg

2 公立高等学校配置計画について

9 月 6 日、北海道教育委員会は令和 5 年度から令和 7 年度に係る公立高等学校配置計画と、令和 8 年度から令和 1 1 年度までの見通しを公表しました。

胆振西学区に関しては、本年 4 月に公表された計画案からの変更はなく、令和 5 年度に伊達開来高等学校で 1 学級増や室蘭栄高等学校で 1 学級減、令和 7 年度に室蘭工業高等学校で 1 学級減などとなっています。

また、令和 8 年度から令和 1 1 年度（2 0 2 6 ～ 2 0 2 9 年度）までの見通しとして、「4 年間で公私比率勘案後 3 ～ 4 年学級に相当する中卒者の減」、「中卒者数や欠員の状況、学校・学科の配置状況を考慮し、最大学級数を設置する室蘭市を中心に、周辺市を含め、再編整備を含めた定員調整の検討が必要」となっています。

なお、虻田高等学校が含まれる地域連携特例校に関しては、「5 月 1 日現在の第 1 学年の在籍者数が 2 0 人未満となった場合は、所在市町村をはじめとした地域における高校の教育機能の維持向上に向けた具体的取組とその効果を勘案した上で、再編整備を留保」としています。この内容に沿い、令和 4 年度の 1 年生在籍者数が 2 1 人の虻田高等学校については、令和 7 年度は再編整備の対象外となっています。

3 各種事務事業の取組状況について

前会議から本会議までの各種事務事業の取組状況について、次のとおり報告いたします。

(1) 洞爺湖町学校給食センター給食検討委員会の設置及び委員の委嘱について

洞爺湖町学校センターについては、令和 3 年度に設置した洞爺湖町学校給食センターに係る検討委員会の提言において、洞爺給食センターを改修し活用する事が望ましいとの方向性が示されました。

統合された新しい給食センターにおいて提供する給食について、これまで長年にわたり運営してきた虻田給食センターと洞爺給食センターのソフト面における優れ

た取組を引継ぎ、安全・安心な給食提供を継続することなどを検討するため、洞爺湖町学校給食センター給食検討懇談会を設置し、第1回会議を9月20日に開催し、次の方々を委員に委嘱しました。

第1回会議では、委員長及び副委員長の互選に続き、昨年度の検討委員会の検討状況や提言内容、統合後の課題などの説明と質疑応答を行いました。

今後においては、教育長の依頼に応じ、令和5年2月末日を目途に報告書をいただくこととしています。

◎委員長 ○副委員長

(敬称略)

区 分	推薦依頼団体名等 (推薦団体内での役職等)	氏 名
学 校 関 係 者	洞爺湖町校長会 (会長・とうや小学校校長)	◎ 山 下 文 人
	洞爺湖町校長会 (事務局長・虻田小学校校長)	小野島 晶
	洞爺湖町校長会 (洞爺湖温泉小学校校長)	柴 田 暦 章
P T A 関 係 者	虻田小学校PTA (PTA会長)	葛 和 佳
	虻田小学校PTA (PTA副会長)	長 沼 麻紀子
	洞爺湖温泉小学校PTA (PTA会長)	高 橋 洋 一
	洞爺湖温泉小学校PTA (学年部長)	高 橋 敬 子
	とうや小学校PTA (PTA副会長)	浅 利 弘 樹
	とうや小学校PTA	五十嵐 綾
	虻田中学校PTA (PTA会長)	○ 福 島 正 和
	虻田中学校PTA (PTA副会長)	津 谷 和 枝
	洞爺中学校PTA (PTA会長)	中 川 司
	洞爺中学校PTA (PTA副会長)	京 谷 麻衣子
そ の 他 教 育 長 が 必 要 と 認 め る 者	とうやの給食を考える会 (代表)	坂 本 瑠 美
	公募委員	澤 井 美 帆 子
	公募委員	武 田 美 恵
	公募委員	大 廣 和 幸

(任期：令和4年9月20日～審議が終了するまで)

(2) 第2次洞爺湖町の教育目標と教育ビジョンの見直し検討委員会の設置及び委員の委嘱について

平成28年度に策定した第2次洞爺湖町の教育目標と教育ビジョンについて、計画期間(計画期間：平成29年度～令和8年度)の5年を経過し、この間、小中学校では児童生徒の1人1台のコンピュータ端末が整備され、また小学校では外国語が教

科化になるなど、教育環境も大きく変わってきています。

このようなことから、洞爺湖町の教育の方向性などを示す教育目標と教育ビジョンの中間見直しを行う第2次洞爺湖町の教育目標と教育ビジョンの見直し検討委員会を設置し、第1回会議を9月21日に開催し、次の方々を委員に委嘱しました。

第1回会議では、委員長及び副委員長の互選に続き、計画見直しに係るアンケート調査の実施などについて協議しました。

今後においては、教育長の諮問に応じ、令和5年1月中旬を目途に答申をいただくこととしています。

◎委員長 ○副委員長

(敬称略)

区 分	推薦依頼団体名等 (推薦団体内での役職等)	氏 名
学 校 教 育 関 係 者	洞爺湖町校長会 (副会長・虻田中学校校長)	◎瀧 澤 義 守
	洞爺湖町教頭会 (会長・洞爺中学校教頭)	佐 藤 靖 樹
社 会 教 育 関 係 者	洞爺湖町社会教育委員会 (委員長)	○木 村 省 平
	洞爺湖町体育協会 (事務局・洞爺湖町パークゴルフ協会会長)	西 田 久
	洞爺湖町文化団体協議会 (会計)	泰 地 ひとみ
	とうや文化協会 (構成員・洞爺音頭保存会会長)	村 上 喜美子
	ウイメンズネットワーク洞爺湖 (事務局庶務)	森 幸 子
PTA 関係者	洞爺湖町 PTA 連合会 (会長・とうや小学校 PTA 会長)	寺 嶋 政 明
	洞爺湖町 PTA 連合会 (監事・虻田中学校 PTA 会長)	福 島 正 和
そ の 他 教 育 長 が 必 要 と 認 め る 者	公募委員	浅 利 弘 樹
	公募委員	國 井 一 宏
	公募委員	國 井 美 晃

(任期：令和4年9月21日～審議が終了するまで)

(3) 姉妹都市箱根町との中学生交流事業について

10月14日、姉妹都市箱根町の中学生と洞爺湖町の中学生が昨年引き続き、オンライン交流を実施したので報告いたします。

オンライン交流は、コロナ禍において滞在による相互交流が困難なことから、昨年度から実施しているもので、当町の虻田中学校及び洞爺中学校 (オンライン交流は

初参加)と箱根中学校をオンラインで結んで、3校の生徒会役員が、それぞれの学校の取り組みなどを紹介するとともに、「好きな給食は何か」などと質問し合うなど、笑顔が弾ける和やかで楽しい交流となりました。なお、この他に、交流の記念として、両町の産物などを交換しました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、2年続けてのオンライン交流となりましたが、本交流事業については、従来の滞在型の相互交流が基本的な交流の在り方と考えていますので、新型コロナウイルス感染症の状況を見据えながら、箱根町とも十分に協議のうえ、次年度以降、執り進めて進めてまいります。

(4) 地学協働フォーラムの開催について

世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」の構成資産、入江・高砂貝塚と北黄金貝塚の魅力を紹介するオンラインフォーラムが10月15日(土)に開催されました。

フォーラムは、錬成会グループと洞爺湖町・伊達市の両教育委員会の主催で、60人がオンラインで参加しました。

洞爺湖町からは虻田中学校3年生3名が「わたしたちのまちの世界遺産」と題して、入江・高砂貝塚の歴史や特徴について解説したり、伊達緑丘高校の生徒と質問をやりとりするなど、世界遺産としての価値や魅力を発信いたしました。

(5) 学校給食の異物混入について

虻田小学校で9月27日(火)に供給いたしました「塩ラーメン」に直径1ミリの昆虫が混入していました。児童が喫食後に発見したことから、大変不快な思いとご迷惑をお掛けいたしました。

同校では、8月30日にも異物混入があり、再びこのような事案が発生し、同校の保護者の皆さまに対し、深くお詫びを申し上げますとともに、調理過程での混入のかなど、業者に調査の依頼をしたところ、昆虫の種類は「アブラムシ」であり、具材のほうれん草に付着していたものが、調理過程で除去できず、混入したものと判明致しました。

今後、このようなことを起こさぬよう、関係者一同、調理過程において、更なる細心の注意を払い安全、安心な給食提供に努めてまいります。